

センターの愛称が決定しました。

地域医療教育研修センターの愛称が「白翔館」（はくしょうかん）に決定しました。

「白翔館」という愛称には、「白鳥が羽を広げて羽ばたいているように見える外観を持つセンターを拠点として、多くの研修医が医師として飛び立って行ってもらいたい」という思いが込められています。

地域医療教育研修センターが山口県内の臨床研修医のネットワークの拠点として山口県内の研修医や附属病院職員の皆さんから親しまれるセンターとなるよう、山口大学教職員、学生を対象とした愛称公募を行い、64件の応募から選定されました。

最優秀賞

「白翔舎」（はくしょうしゃ） 附属病院検査部 主任臨床検査技師 江角 智子
（※ご本人の了承のもと、「白翔館」と命名しました）

優秀賞

「真締センター」（まじめせんたー） 大学院医学系研究科（第2内科）准教授 三浦 俊郎

優秀賞

「溯江館」（そこうかん） 医学部医事課 課長 杉山 美由紀

